

当推進センターは「暴力団のない安全で安心して暮らせる岩手県」の実現を  
目指し県民の皆さんと力を合わせて「**暴力団追放運動**」を強力に推進します。



# 暴<sup>り</sup>追<sup>い</sup>し<sup>や</sup>わ<sup>て</sup> Vol.85

令和6年1月発行



冬の釜石線(遠野市)

## 主な内容

- 1 …… 新年のご挨拶  
岩手県公安委員会 委員長 谷村 邦久
- 2 …… 岩手県内の暴力団情勢
- 3 …… 令和5年度 岩手県暴力団追放県民大会  
暴力追放釜石地区会議総決起大会
- 5 …… 各地域暴力団排除活動
- 7 …… 不当要求防止責任者講習&賛助会員募集

## 暴力団追放「三<sup>プラスワン</sup>ない運動+1」

- ★ 暴力団を恐れない
- ★ 暴力団に金を出さない
- ★ 暴力団を利用しない
- プラスワン  
+1 暴力団と交際しない**



## 新年のご挨拶



岩手県公安委員会  
委員長 谷村 邦久

新年おめでとうございます。

県民の皆様には、健やかに新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年中は、暴力団排除活動をはじめ、公安委員会ならびに県警察の各種活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、全国的に暴力団構成員等の数は減少しており、県内でも同様に減少を続けております。これは、暴力団に対する取締りをはじめ、暴力団対策法の活用、社会全体で推し進めている暴力団排除の取組など、総合的な暴力団対策の成果が表れたものと理解しております。

本県では、平成23年に岩手県暴力団排除条例が施行されておりますが、多くの事業者が、暴力団との関係遮断を明確に表明し、経済取引や契約からの暴力団排除を積極的に取り組み、根づいたことで、加速度的に暴力団勢力が減少しました。

しかしながら、その一方で、暴力団は、銃器を用いた対立抗争事件等の凶悪な事件を全国各地で引き起こしており、地域住民に不安を与えております。また、資金源となる詐欺や恐喝、薬物犯罪等をくり返しながら、その組織実態を隠ぺいして企業活動を仮装するなど、巧妙な手段により資金獲得を図っております。特に、近年、被害が深刻な特殊詐欺については、暴力団構成員が主導的な立場で深く関与している実態がうかがわれており、SNSなどを通じて結びついた広域的な犯罪グループ等と共謀して犯行におよぶなど、違法な活動を活発化させております。

私ども公安委員会といたしましては、暴力団による被害拡大防止と資金源はく奪のため、暴力団対策法や岩手県暴力団排除条例等を効果的に運用してまいりますほか、事業者が被害に遭うことのないよう、岩手県暴力団追放推進センターと連携を図りながら、必要な支援をおこなってまいります。

皆様方におかれましては、「暴力団のない安全で安心な岩手県の実現」に向けて、引き続き、関係機関、団体などと連携した暴力団追放運動にご協力くださいますよう、心よりお願い申し上げます。

結びに、皆様方の今後益々のご健勝とご多幸をご祈念申しあげ、新年の挨拶といたします。

# 岩手県内の暴力団情勢

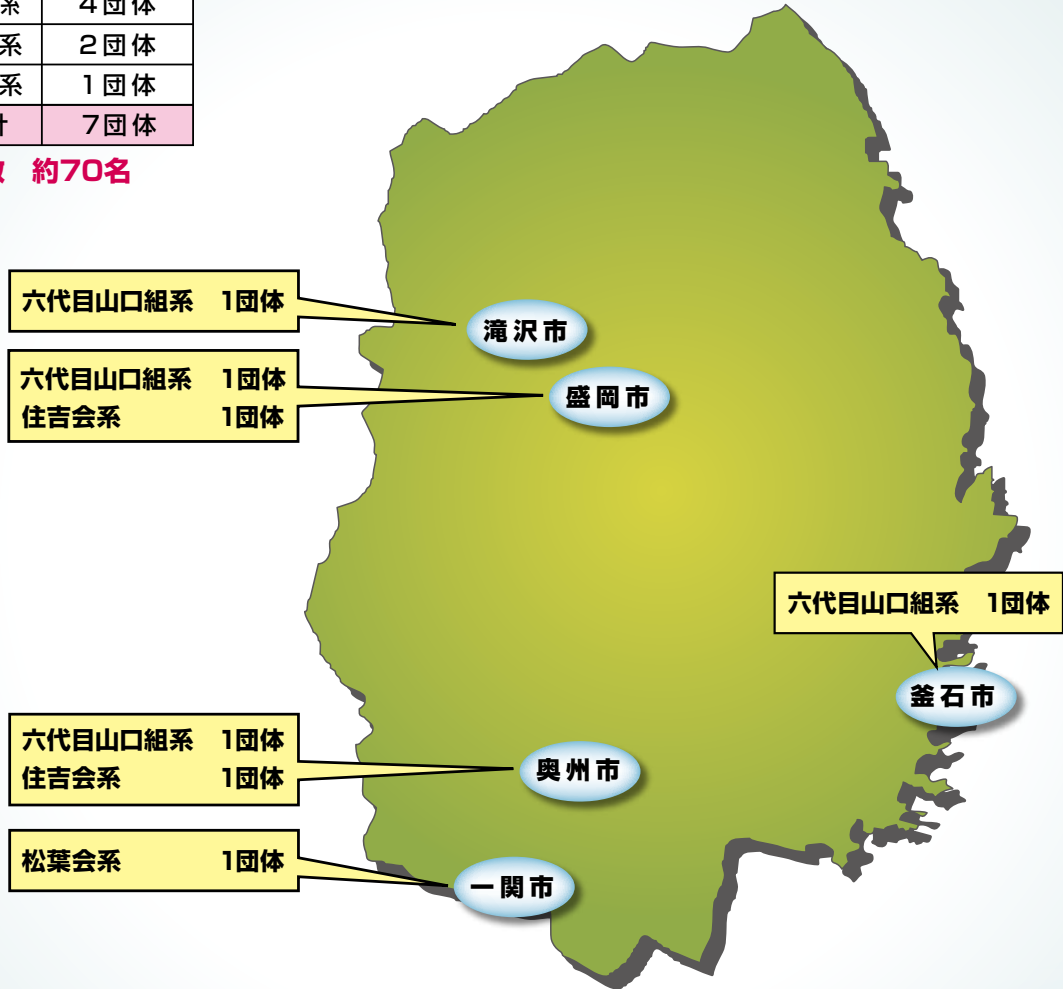
(令和5年末現在)

## 1 県内の暴力団分布図

岩手県内の暴力団勢力は、7団体約70名を把握しています。

団体名	団体数
六代目山口組系	4団体
住吉会系	2団体
松葉会系	1団体
合計	7団体

勢力数 約70名



## 2 県内の暴力団構成員等の推移(人数は概数で表示)

令和元年末と比較し、暴力団構成員等の数は約70名減少しています。





# 令和5年度 岩手県暴力団追放県民大会 暴力追放釜石地区会議総決起大会

令和5年10月4日、釜石市民ホールTETTOにおいて、来賓に岩手県公安委員会の谷村邦久委員長をはじめ多くの方々のご臨席を賜り、県内各地から関係者など約400名が参加し、令和5年度岩手県暴力団追放県民大会並びに暴力追放釜石地区会議総決起大会を開催しました。

## 第1部

大会主催者である暴力追放釜石地区会議副会長の平野公三大槌町長による「開会のことば」に始まり、当センターの吉田瑞彦理事長、暴力追放釜石地区会議会長の野田武則釜石市長、岩手県警察本部の中屋敷修二刑事部長のあいさつに続き、個人・団体の暴力追放功労表彰が行われました。

その後、来賓の岩手県公安委員会谷村邦久委員長、釜石市議会千葉榮議長から祝辞をいただき、結びは釜石地区更生保護女性の会久保道子会長が大会宣言を読み上げ、盛大な拍手で採択されました。

会場全景



開会のことば



平野公三 大槌町長

主催者あいさつ



暴力団追放推進センター  
吉田瑞彦 理事長



暴力追放釜石地区会議会長  
野田武則 釜石市長

来賓祝辞



岩手県警察本部  
中屋敷修二 刑事部長

来賓祝辞



岩手県公安委員会  
谷村邦久 委員長



釜石市議会  
千葉 榮 議長

大会宣言



釜石地区更生保護女性の会  
久保道子 会長



## 暴力追放功労表彰



この大会において、次の個人・団体が、それぞれ受賞されました。(以下順不同、敬称略)

### 東北ブロック暴力追放運動推進センター 連絡協議会長・東北管区警察局長連名表彰

- 個人 ● 大和久政也(盛岡市)
- 団体 ● 暴力追放釜石地区会議



表彰状の贈呈  
暴力追放釜石地区会議 野田武則会長(釜石市長)



## 岩手県暴力団追放推進センター会長(岩手県知事)・岩手県警察本部長連名表彰

- 個人 ●個人：太田代雅敏(遠野市) ●山中俊介(盛岡市) ●山口研介(盛岡市)  
 団体 ●暴力団追放盛岡市民会議 ●紫波地区暴力団追放推進委員会



県暴追センター会長 県警察本部長  
連名表彰受賞者



感謝状の贈呈  
代表 医療法人仁医会財団釜石厚生病院

## 暴力追放功労(賛助会員)

### ★岩手県暴力団追放推進センター会長(岩手県知事)感謝状

- 医療法人仁医会財団 釜石厚生病院
- 金沢内科医院
- 株式会社 あさ開
- 釜石遊技業組合
- 医療法人財団正清会 三陸病院
- 岩手県ゴルフ連盟
- 東洋建設株式会社 岩手営業所
- 関根内科小児科医院
- 川口印刷工業株式会社
- 有限会社 中村家
- 株式会社 宮古電工
- 白石食品工業株式会社
- 株式会社 山元
- 社団医療法人新和会 宮古山口病院
- 日本通運株式会社 盛岡支店
- 有限会社 岩手工機
- 宮古遊技業組合
- 有限会社 橋市倉庫
- 大坂建設 株式会社
- 三好建設株式会社
- 盛岡ガス工業株式会社
- 小山田電業 株式会社
- 陸中建設株式会社
- 盛岡ガス燃料株式会社

## 第2部



佐々川 剛 組織犯罪対策課長

岩手県警察本部刑事部組織犯罪対策課長を講師に迎え、「最近の暴力団情勢」と題し、暴力団の実態や事件事例、特殊詐欺被害防止対策などを図解を交えながら分かりやすい内容でした。参加した方からは、「暴力団対策は警察と地域が連携して築き上げることが重要。継続した排除活動が大切」との声もあり、暴排意識の高揚に繋がる講演となりました。



菊池健生記者

アトラクションは『南極探見500日』～第63次南極地域観測隊同行取材を終えて～と題し、株式会社岩手日報社報道部の菊池健生記者による特別講演がありました。極地での日常生活のほか地球の過去・現在・未来を見通す研究者の姿を画像や記事として後世に伝える業務を遂行しながらの越冬体験について間近に聞くことができ、大変好評でした。

大会の締めくくりは、北村弘子さん、藤原マチ子さんによる震災甚句が披露されました。東日本大震災の出来事や教訓を相撲甚句の節に乗せて伝える「釜石あの日あの時甚句」。これまで、津波から逃れた児童生徒の避難行動を伝える「釜石東中学校、鶴住居小学校編」、津波で亡くなった藤原さんの兄をしのぶ「兄き編」、震災犠牲者の十三回忌の節目である23年3月に発表された「未来の孫へ」などには、命を守る大切さ、感謝する心、平和への願い、千年後の子どもたちに今、「残したい思い」が歌詞にちりばめられています。歌い手と踊り手の2人が息を合わせて、遺族や被災者が抱える思いを代弁しながら、被災地で生きる身として、震災と向き合い、被災者に寄り添いながら、伝えることに真摯に取り組んでいるお二人から2編をご披露いただき、感動のフィナーレを迎えることが出来ました。



釜石あの日あの時甚句つたえ隊

# 各地域暴力団排除活動

新型コロナウイルス感染症の再拡大が心配される中、諸対策を最大限に講じながら年間を通じて各地域で不断の努力を続ける暴力団排除組織の活動を紹介します。

## ● 暴力団追放盛岡市民会議

盛岡さんさ踊り開催前の7月28日(金)に、暴力団排除と迷惑行為排除を目的として、盛岡大通商店街において、暴力団追放盛岡市民会議と盛岡大通商店街協同組合等総勢86名が、啓発用ポケットティッシュを配布しながらパレードを実施しました。



## ● 紫波地区暴力団追放推進委員会

5月と8月に暴力団の資金源対策を目的とした薬物乱用防止広報活動を、防犯関係団体、紫波総合高等学校、紫波町ライオンズクラブと連携して、紫波中央駅前にて実施しました。



## ● 暴力団追放一関地方会議

10月18日に川崎市民センターで暴力団追放一関地方大会を開催。大会参加者95名が地域における暴力団追放に向けた機運の醸成に努めたほか、岩手県暴力団追放推進センターからの支援を受けて作成した広報啓発グッズ(ウェットティッシュなど)を会員へ配布しました。



## ● 暴力追放宮古地区県民会議

令和5年度総会に併せて「研修会」を開催しました。宮古警察署刑事課長を講師に、全国的な暴力団情勢について講話をいただき、「暴力団排除条項」により暴力団や構成員は少なくなったが、反社会的勢力と呼ばれる存在は根強く、今後も継続して追放意識を醸成していく必要があることを学びました。



## ● 暴力団追放岩泉・田野畑地区民会議

10月11日、暴排の啓発高揚を含めた「安全安心なまちづくり一斉運動」を実施したほか、運動期間中には地区内のイベントへも参加し地域住民を中心に広報活動を展開しました。



## ● 暴力追放釜石地区会議

10月4日、釜石市民ホールTETTOで、暴追センターとの共催で「岩手県暴力団追放県民大会・暴力追放釜石地区会議総決起大会」を開催。約400人が参加し、講話・アトラクション等が行われ、暴力追放意識の高揚を図る機会となりました。





## ● 北上市地域安全推進市民会議

12月15日(金)午後6時から、暴力団追放部会員が市内繁華街の飲食店を訪問し、暴力団排除の歳末広報を行いました。(飲酒運転撲滅運動との合同活動)



## ● 久慈地区防犯協会連合会

8月9日に開催された「大相撲南部久慈場所」の会場において、暴力団排除や特殊詐欺被害防止のチラシやティッシュペーパーなどを収納した啓発グッズ入りケースを来場者へ個別に配布しながら直接呼びかけました。



## ● 花巻市防犯協会

11月24日開催の「花巻市安全・安心まちづくり大会」において参加の市民とともに暴力団追放を宣言の後、12月歳末警戒期間には市内約200カ所の飲食店をめぐり、グッズ等を配布しながら啓発活動を行いました。



## ● 暴力団追放胆江地区民会議

令和5年2月6日に奥州市江刺総合支所で、約70名が参加して「地域安全・暴力団追放胆江地区民大会」を開催。奥州警察署長、刑事課長による治安・暴力団情勢の講話や大会宣言の採択等を行い、暴排意識を高めました。また、8月8日には大相撲「奥州場所」会場において特殊詐欺被害防止のチラシを配付する啓発活動を実施しました。



## ● 暴力団追放二戸地区民会議

11月17日、軽米町農村環境改善センターにおいて「令和5年度暴力団追放二戸地区民大会」を開催。暴力団情勢の把握、特殊詐欺対策や闇バイトへの理解を深める講演のほか、暴力団追放標語コンクールの表彰、大会宣言の採択等を実施し、暴力団追放意識の高揚を図りました。



## ● 各地域暴力団排除組織

10月4日釜石市で開催の岩手県暴力団追放県民大会へ多数の住民が参加し、地域住民相互の連携と継続的な暴力団追放活動の必要性を再認識する機会となりました。

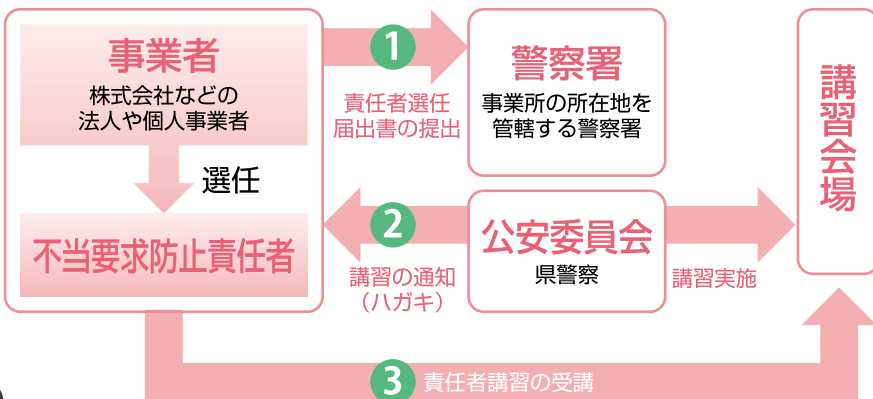


あなたの職場を暴力団等から守るための講習です。

# 不当要求防止責任者講習 **無料**

暴力団等から不当な要求を受けた時、どのように対応すべきか、講習により具体的な要領をマスターしておくで安心です。

## 責任者講習の流れ



不当要求防止責任者を選任して警察署へ届出をしましょう。暴力団対策法はあなたの味方です。

### お問い合わせ

事務所の所在地を管轄する警察署の刑事課

岩手県警察本部組織犯罪対策課

☎019-653-0110

または

(公財)岩手県暴力団追放推進センター

☎019-624-8930

多くの方の入会をおまちしています。

## 賛助会員を募集しています。



暴追センターでは、個人・企業・団体など県民総ぐるみの暴力団追放運動を展開するため、暴追センターの行う各種事業に、ご賛同・ご支援をいただきたく賛助会員を募集しております。多くの皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

### ■入会の手続き

「入会申込書」をお送りします。詳しくは、暴追センターまでお電話下さい。

■年会費(口数は自由です)

●個人…一口5,000円 ●団体等…一口20,000円

※暴追センターは「公益財団法人」として認定されておりますので、税法上の優遇措置を受けることができます。

### 特典

「賛助会員之証」の交付、機関紙、各種暴排資料等を送付



暴力団を恐れない、暴力団に金を出さない、暴力団を利用しない、+1暴力団と交際しない

暴力団のことで  
お困りの方は気軽に  
まずはご相談を  
(相談無料・秘密厳守)

## 公益財団法人 岩手県暴力団追放推進センター

(公安委員会指定 岩手県暴力追放運動推進センター)

〒020-0022 盛岡市大通1丁目2番1号 岩手県産業会館

TEL

019-624-8930

FAX

019-656-0886

暴追センターへのご意見・ご要望がありましたらお寄せ下さい。